

新宿区立柏木小学校だより

かしわぎ



2月号
第200号
平成26年
1月31日発行

<http://www.shinjuku.ed.jp/es-kashiwagi/>

違っていても同じ

副校長 越田 邦彦

1月24日(金)、「東京日本語教育センター」に在籍する留学生との国際交流体験の授業を行いました。アジアを中心とする10か国以上の学生が、柏木小の4年生以上の全児童に、自国の生活や文化、自然などを紹介したり、一緒にゲームなどをして楽しんだりする充実した2時間でした。東京日本語教育センターは、原則として日本の大学に国費留学する資格を得た方々が、その前に日本語や日本の生活について学習するための学校です。したがって、皆さん向学心に燃え、早くも流暢な日本語を駆使する人、まだたどたどしい言葉ながらも、豊富なボディラングージを用いて積極的にコミュニケーションを図る人、パワーポイントを使って自国の紹介を見事な物語に作り上げた人など、感心させられることしきりでした。子どもたち共々たいへん素晴らしい勉強をさせていただきました。

さて、この交流の様子を見ていて、思い出したことがあります。以前アメリカで国際交流教育について調査していた知人が「これまでの国際交流は、みんな違うんだ、違っていいんだと、『違い』を強調することが中心だったけれど、最近は、表面的には違うように見えても、よく考えると同じなんだと、むしろ『同じ』ことを強調する方向にある」と言っていたことです。なるほど今回の交流でも、言葉も肌の色も文化も違う国の人たちが、「みんなのことを知りたい」「みんなと仲良くしたい」と一つに集う様子は、「みんな同じなんだな」と思わせるものでした。

これは、子どもたち同士や、地域の方々とのつながりでも同じことだと思います。互いのことを知りあい、困っていたら助けたい、困ったら助けられたい、気持ちよく接したいと、たとえ知らない人同士でも、みんな「同じ」仲間として気遣いあいながら生活できるよう、子どもたちを育てていきたいと思っています。

2月の行事予定

1	土	環境学習発表会(西新宿小／本校4年生一部参加)
2	日	
3	月	全校朝会 安全指導 掃除なし時程 ふれあい月間始 委員会活動6校時
4	火	
5	水	
6	木	掃除なし時程 出前授業4年(美術鑑賞) たてわり班活動
7	金	柏葉学級お別れ遠足(多摩動物公園)
8	土	
9	日	
10	月	全校朝会 美術鑑賞教室4年 クラブ活動
11	火	
12	水	午前授業
13	木	集会 新一年生保護者会
14	金	学校公開日① 柏木フェスティバル
15	土	学校公開日② 月曜時間割 給食あり 5時間授業
16	日	
17	月	振替休業日 口座引落日
18	火	全校朝会 連合作品展見学(柏葉学級) 柏葉学級5時間授業
19	水	
20	木	音楽朝会 保護者会6年
21	金	卒業遠足6年 保護者会1・3年、2年2組
22	土	※2年1組保護者会は、後日実施します
23	日	
24	月	全校朝会 掃除なし時程 クラブ活動(最終回)
25	火	社会科見学6年 こども園体験授業2校時
26	水	
27	木	6年生を送る会3・4校時 たてわり班給食 保護者会4・5年 再引落日
28	金	お別れ会6年 4時間授業(6年を除く)

(※口座引落日・再引落日は、給食費・教材費の引落日)

2月の生活目標 きまりを守って生活しよう
学校のきまりをもう一度確認しましょう。

6年生を目前にして

5年担任 高橋紀夫
小峯容子

- 相手の気持ちを考えられる6年生になりたい。
- 上級生として下級生にやさしく、みんなのお手本になれるようにしたい。
- もっと勉強がむずかしくなるから、いっぱい勉強をがんばりたいです。
- スピードスケートで全日本1位になれるようにがんばる。
- 最後なので学校生活を楽しみたい。
- 下級生にやさしく、楽しい6年生になりたい。
- たてわり活動などで、リーダー的存在になりたい。
- みんなと仲のいい、みんながあこがれる6年生になりたい。
- たてわりやクラブなどでも、みんなをまとめる立場になるので、一年生のお世話をしたりみんなをうまくまとめたりするようにしたい。
- みんなから信頼される6年生になりたいです。運動会で団長をして、盛り上げたいです。
- 1年生から5年生の見本になれるような6年生になりたいです。勉強でも生活でも見本になれるようにしたいです。
- 中学生になったらみんなと離れ離れになるので、1秒1秒を大切に、最後までがんばりたいです。

あいさつ

生活指導主任 関谷 綾音

柏木小は「あいさつ」を大切にしています。「あいさつ」は人と人が良い人間関係を作るのにとっても大切なものです。学校でも仕事場でもコミュニケーションがとれていないために誤解が生じることはよくあることですが、「あいさつ」は、コミュニケーションの第一歩として大きな役割を果たします。一朝一夕に身に付くものではありませんが、「あいさつ」すると気持ち良いという思いが自然に感じられるようになったら、きっと言われなくてもすすんでできるようになることでしょう。

「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」「失礼します」「ごめんなさい」「おやすみなさい」・・・あいさつは日常にたくさんあります。

人に言われたらあいさつを返すという段階から、自分から気持ちよくあいさつするところを目指してほしいです。

学校でも週目標として掲げたり、代表委員会であいさつ運動をしたりして取り組んでできました。ご家庭でも親子で意識してみてはいかがでしょうか。

柏木フェスティバル

特別活動主任 伊東あゆみ

今年も、いよいよ待ちに待った柏木フェスティバルの季節がやってきます。

各クラスによって様々な工夫を凝らしたお店が見られますが、それぞれが自分の役割を果たそうと、一生懸命に取り組んでいます。自分たちで考え、作ったお店にお客さんが来てくれるということは、子どもたちにとってとても嬉しいことです。毎年、生き生きとした表情があちらこちらで見られます。

また、自分たちのお店を出すだけでなく、他のお店に行く楽しみもあります。事前に配られるスタンプカードを見て、どのお店に行こうか楽しそうに決めています。

この日に向け、子どもたちはそれぞれのクラスでどんなお店を出そうか考え、準備を進めます。クラスで話し合い、協力し合い、時には失敗も経験しながら進めていく中で、子どもたちの成長を見られることも楽しみのひとつです。

今年もまた、地域の方々にお店を出していただきますので、バラエティに富んだ内容になりそうです。

2月14日は柏木小学校全体がお祭りです。この柏木フェスティバルを通して、いろいろな学年の子や地域の方々と一緒に交流できたらと思います。

ぜひ、たくさんの保護者の方々に、子どもたちの活動の様子をご覧いただけたらと思います。最高のフェスティバルのためにご協力お願いいたします。

〈柏木歳時記〉スイセン

理科 鈴木 秀雄

3年生の花壇とプランターを覗くと花がありません。この時期は花が少なくて困ります。そういえばそろそろスイセンが咲くはずと思い探しました。

校舎周りの北東の角と、西側給食室前の花壇に少しずつスイセンがありました。たぶん、ニホンズイセンです。給食室前のスイセンは、花芽がふくらんでいてもうすぐ開花しそうです。ニホンズイセンは、中心が黄色で外側の花弁がクリーム色で、ヒガンバナ科、ヨーロッパ原産で室町時代以前に中国を通して入ったと考えられています。関東以西の海岸沿いで野生化していて、伊豆半島爪木崎の見事な群生はよく知られています。花期は12月から4月で、花は、花茎の先に5～6個付き、よい芳香があります。果実はできないので、種子ありません。

スイセンの毒は、ご存じだと思います。ニラや玉葱に似ているので、毎年、味噌汁に入れたり調理実習で使ったりする事故があります。ヨーロッパでもオニオンと間違える事故があります。

花の少ない月、花壇に咲くニホンズイセンの香りと色をお楽しみください。